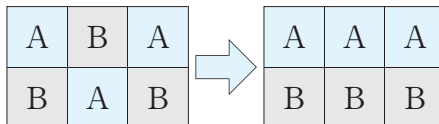


地域の担い手に

農地がまとまりました 畑の整備も行いました



【小田地域で行った利用集積】



同一の耕作者に農地を面的にまとめました

小田地域の農地は、一区画ごとの田や畑の面積が小さかったり、境界などに段差があるなど作業効率の向上が課題となっていました。これらを解決するため、農地の集積を進め、今後も農業が継続しさらに効率的な経営ができるよう小田地域農用地利用改善組合（門場政一組合長・組合員四十一人）を設立しました。

組合は、担い手農家四戸が中心になって、農地の所有者などと話し合いを重ね、国の補助事業を活用した農地の利用集積を行いました。併せて農地間の段差の修正と、耕作に支障となっていた木や石垣を取り除いたことで、作業効率が高まることに、農作業の事故防止にもなると、農家の皆さんはこれからの農作業に期待を込めます。

今回対象とした地域内の農用地二十五・二ヘクタールのうち、四人の担い手農家に新たに集積された面積は七・一ヘクタールで、これまでに集積されていた面積と自己所有地を加えると十五・四ヘクタールで、四人の担い手が地域内の六十一％の農地を団地化して耕作を行います。

地域内で同額の小作料を決め、期間を設定して貸借契約を結ぶことで、貸し手と借り手とも安心した計画に基づいて農地の利用ができることになりました。

また、今回は数年間にわたって耕作放棄地になっていた三十アールも復元され、優良農地として活用されます。

同組合では、農地を貸したくても借り手が見つからない場合、組合が仲介して貸し手を捜すことにしています。

兼業農家の増加や農業に従事する人の高齢化、担い手の不足などから耕作放棄地が増加しています。今後も世代交代を機に農業を継承しないことなどから、農地の受け手がなくなり、耕作放棄地がますます増えるのではないかと心配されています。

このような中、小田地域では、担い手農家を中心となって、同一の耕作者へ農地をまとめる利用集積と農地の整備を行い、農地の有効利用に弾みがつきました。

段差の解消や新たな面的集積で耕作放棄地も農地へとよみがえりました。



地域内の農地の61%を耕作する農業の担い手（左から）小谷地喜代治さん、田口康勝さん、門場政一さん、上野勝俊さん

【門場政一・組合長に聞く】

農業委員会の後押しもあり、念願がなあって、作業効率の良い農地になりました。貸し手の人たちからも理解をいただいて、地域ぐるみで農地を守ることができます。簡易な整備工事でしたが、耕作できる面積もぐっと広がりました。



マイマイガの幼虫がふ化する前に
行われた町の防除対策会議

マイマイガ 駆除にご協力を！

自治会で行う駆除に 薬剤を提供します

一昨年と昨年の二年間にわたって町内で大発生したマイマイガは、今年も多く発生することが予想されることから四月十七日、町総合センターで第一回マイマイガ防除対策会議を開催して、早めの防除対策を確認しました。

自治会長や公衆衛生関係者など約百人が出席。町から昨年の防除対策の経過と今年度の対策スケジュール、防除対策に充てる町の予算などを説明しました。対策の第一段階は、昨年に引き続き、自治会または班単位などが共同で行う駆除に対して、薬剤の提供を行うことにしました。また、会議に先立って、マイマイガの幼虫が原因と考えられる皮膚炎の知識と予防について葛巻病院の菊

注意 NO!!

- ① 薬剤は、必ず使い切ってください。
- ② 配布する薬剤は、農業ではありません。樹木や花、野菜などには使用しないでください。

池孝幸外科長が講演し、できるだけ皮膚を出さないで毛虫との接触を避けることなど予防を訴えました。（詳しくは本紙4月号16頁をご覧ください。）

昨年产み付けられたマイマイガの多くは、すでに幼虫になっていて、これからさなぎになり、ガとなって飛んでくるとともに、夏以降に産卵し、卵塊で越冬します。できるだけ駆除し、大発生の抑制、軽減に協力をお願いします。

皆さんの地区で、大発生が予想される箇所を発見するなど、気がついたことがあったら農林環境エネルギー課へ情報をお寄せください。

【防除対策スケジュール】

- 4月 町内全域で1回目防疫薬剤散布 全戸にチラシ配布
- 6月 情報収集 情報提供
- 7月 第2回防除対策会議 町内全域で2回目の防疫薬剤散布
第3回防除対策会議（町中心部の街路灯と防犯灯の消灯について協議）
街路灯などの消灯作業
- 8月 第4回防除対策会議（関係団体連絡会議）
街路灯などの点灯作業
- 9月 第5回防除対策会議（町内全域での卵塊掻き取り作業協議）
全戸チラシ配布 卵塊駆除作業



すまじさん
ディビット・マナーリオ
（指導員助手・61歳）
み・そ・じ？

4月6日に葛巻中学校の入学式に出席しました。3月に丸3年になり、今まで一番長いALTになりました。一年延長になったと言うと、「えっ？まだいるの？」とか、冗談で「デビがまだいるから、金髪美人のALTが来ない」とか言われました（笑）。また、僕は28歳でここに来ましたが、今31歳だと分かった時、「あれ？み・そ・じ？」と言われました。はい、そうです。いつの間にか「おじさん」になってしまいました。

最近いろいろな人から僕がいつ結婚するのかと聞かれました。そして、不思議なことに何人かが同じ質問をしました。例えば、「アメリカ人と日本人と、どっちと結婚したい？」。僕は普通どっちでもいいと答えますが、一度アメリカ人と答えてみると、相手はちょっと不満そうな顔をしていました。やはりアメリカ人にせよ日本人にせよ、人間は自分の国あるいは自分の人種がベストだと強調したいところがあると思います。その他の質問は「子どもは好き？子どもは何人欲しい？どんな人がいい？永住すれば？嫁を探さなきゃ！」などなど……疲れてきました。皆さん、心配してくれてありがとうございます。僕より皆さんの方が心配しているのはなぜですか？心配してくれるよりも紹介してくださいよ！（笑）

葛巻のあとはまだ決めていませんが、ヨーロッパにも住んでみたいと思います。世界は広いからもう少しあちこち見たいと思います。いや、違う。行くべきだと考え直します。僕はいつも身を固めるか分かりませんが、その日が来たら、ちゃんと皆さんにお知らせします。

この文章は、ディビットさんが日本語で書いています。